

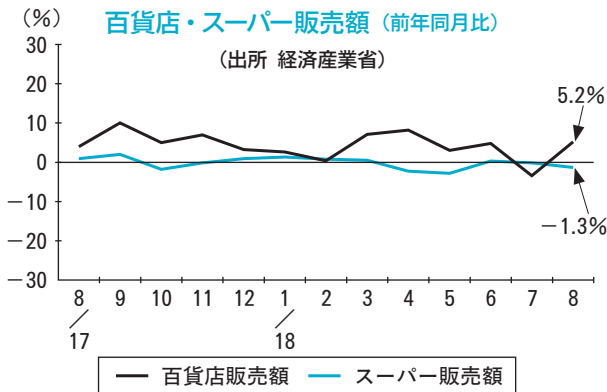


大阪府経済の概況

一部に自然災害等の影響はみられるが、緩やかな拡大が続いている

1

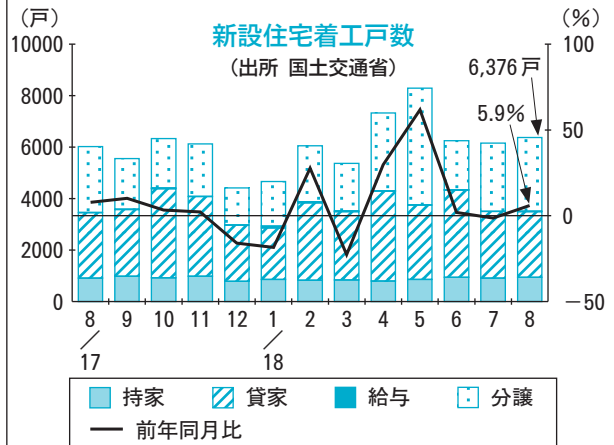
個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比2か月ぶりの増加



- 8月の百貨店販売額は前年同月比5.2%増の694億93百万円で、2か月ぶりの増加。
- 8月のスーパー販売額は同1.3%減の726億40百万円で、2か月連続の減少。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同1.8%増の1,421億34百万円で、2か月ぶりの増加。

2

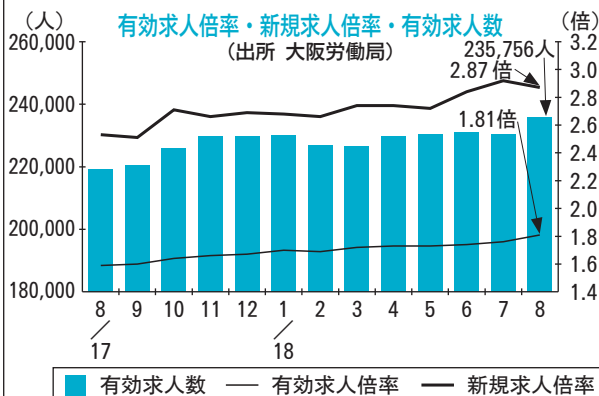
住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比2か月ぶりの増加



- 8月の新設住宅着工戸数は前年同月比5.9%増の6,376戸となり、2か月ぶりの増加。
- 利用関係別にみると、持家は同3.3%増の939戸と11か月ぶりの増加、貸家は同0.4%増の2,557戸と2か月ぶりの増加、分譲住宅は同11.7%増の2,859戸と2か月連続の増加となった。

3

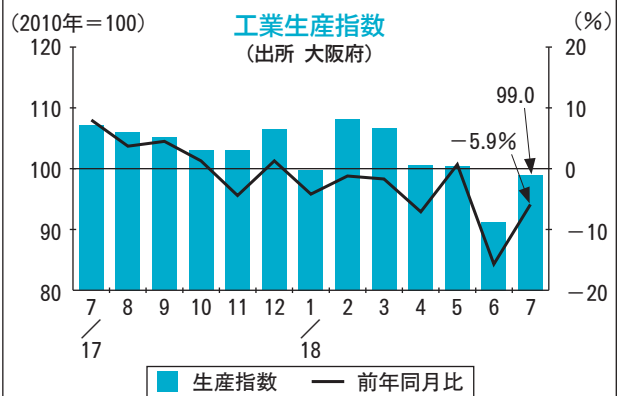
雇用情勢 有効求人倍率は前月比0.05ポイント上昇の1.81倍



- 8月の有効求人倍率(季調値)は、前月比0.05ポイント上昇の1.81倍となり、3か月連続の上昇。前年同月比は0.22ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.05ポイント低下の2.87倍となり、3か月ぶりの低下。前年同月比は0.34ポイント上昇。

4

生産活動 工業指数は前月比5か月ぶりの上昇



- 7月の生産指数(季調値、速報値)は、前月比8.6%上昇の99.0となり、5か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比5.9%低下の98.9となり、2か月連続の低下。
- 業種別生産指数の動きをみると、電子部品・デバイス工業、化学工業などの8業種が前月比上昇となる一方、輸送機械工業、鉄鋼業などの6業種が同低下。